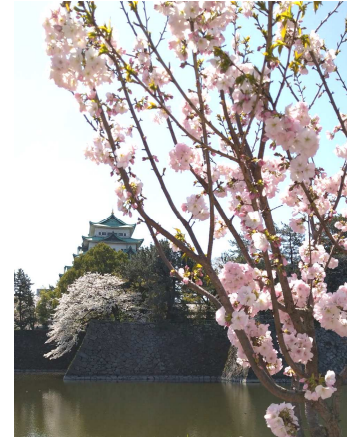


新年度を迎えました。 4日 清明, 19日 穀雨, 29日 昭和の日

1. April 改正情報・案内

1 4月1日から改正 (1) 障害者雇用率改正 現行: 2.3% → 新: 2.7%
(※令和8年6月30日までの間は2.5%)

(2) 時間外・休日労働の上限時間が医師・建設業・自動車運転者にも適用開始。
知事指定を受けた医療機関の医師については1か月について100時間未満かつ1年
について1,860時間となります。※ 携帯型特定地域医療提供機関から派遣される医
師については、1年について36協定に定めることができる時間外・休日労働時間の
上限(個々の医療機関における上限)は960時間。原則は月45時間、年間360時
間であり特別条項がある場合でも年間720時間となりますが、自動車運転者の時
間外労働については、これらの適用は猶予され、臨時的な特別な事情がある場合で年
960時間の上限時間が適用されます。



(3) 労働条件明示ルールが改正 「労働契約の締結・更新のタイミングの労働条件明示事項」が追加

1. すべての労働契約の締結時と有期労働契約の更新時 就業場所・業務の変更の範囲

2. 有期労働契約の締結時と更新時 更新上限(通算契約期間または更新回数)の有無と内容 ※最初の労働
契約の締結より後に更新上限を新設・短縮する場合は、その理由を労働者に説明することが必要

3. 無期転換ルールに基づく無期転換申込権が発生する契約の更新時 無期転換申込機会・無期転換後の労働条件

4. 就業規則を確認できる場所や方法についても記載(通達から)

(4) ハローワークでの求人申込では、求人票に新たに「従事すべき業務の変更の範囲」、「就業場所の変更の範囲」、
「有期労働契約を更新する場合の基準」の明示が必要

2 先月号で定額減税についてご案内いたしました。所得税は3万円ですが、住民税でも一人につき1万円の減税
となります。実務的には各自治体が減税計算し令和6年度分住民税としてにデータ送られてきます。

個人住民税の特別徴収の場合 令和6年6月分は徴収せず、「定額減税後の年税額」を令和6年7月分~令和7年5
月分の11か月で均した税額を徴収する。

3 協会けんぽの保険料率改定 3月分(4月納付分)から改定 東京都 10%→9.98% 愛知県 10.01%→
10.02% 岐阜 9.80%→9.91%、★介護保険料率は全国一律で1.82%から1.60%に引下げ 先月号で一部の事
業所様に配布させていただきました事務所通信で、愛知県の健康保険料率の労働者負担分を50.05/1000と誤った
率を記載していました。正しくは50.1/1000 ですのでよろしくお願いいたします。

4 「アルバイトの労働条件を確かめよう！」キャンペーン(4月1日から7月31日までの間)全国の学生等を対象
に、新入学生等がアルバイトを始めるであろう、自らの労働条件の確認を促すことなどを目的とした厚生労働省発の
平成27年度から実施しています。 <https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001221083.pdf>

5 「労働保険の年度更新」について、愛知中央SR経営労務センターに加入の事業所様には、令和5年度の賃金等
報告や一括有期事業3月31日までに終了した工事について、今月中に確認させていただきます。

※ (労働者分保険料率) 健康保険 50.1 (愛知) / 1000、49.9 (東京) / 1000
介護保険 8 / 1000 厚生年金保険 91.5 / 1000 雇用保険 6 / 1000 (建設業 7 / 1000)

2. 名言名句

「雨垂石を穿つ(あまだれいしをうがつ)」

どんなに小さな力でも、根気よく続けていればいつか成果が得られるということ。
わずかな雨だれでも、長い間同じところに落ち続ければ石に穴を開けることができる。

3.法改正等ワンポイント

育児介護休業法の改正案を閣議決定

男性の育児休業取得率開示を義務付ける企業を 1,000 人超から 300 人超に拡大し、100 人超の企業には取得率の目標値の公表を義務付けます。子が3歳になるまでテレワークで働ける環境を整えることを事業主の努力義務とするほか、残業免除は小学校就学前までに延長し、看護休暇の取得理由を緩和します。また、介護離職者を減らすため、40歳となったすべての従業員に介護休業など支援制度を周知することも義務化します。今国会で成立すれば、改正項目の大半について令和7年4月1日からの施行となる見込みです。(3月12日)

4. 統計・情報

支部	保険料率	変化	支部	保険料率	変化	支部	保険料率	変化	支部	保険料率	変化
北海道	10.21%	↓	東京都	9.98%	↓	滋賀県	9.89%	↑	香川県	10.33%	↑
青森県	9.49%	↓	神奈川県	10.02%	→	京都府	10.13%	↑	愛媛県	10.03%	↑
岩手県	9.63%	↓	新潟県	9.35%	↑	大阪府	10.34%	↑	高知県	9.89%	↓
宮城県	10.01%	↓	富山県	9.62%	↑	兵庫県	10.18%	↑	福岡県	10.35%	↓
秋田県	9.85%	↓	石川県	9.94%	↑	奈良県	10.22%	↑	佐賀県	10.42%	↓
山形県	9.84%	↓	福井県	10.07%	↑	和歌山県	10.00%	↑	長崎県	10.17%	↓
福島県	9.59%	↓	山梨県	9.94%	↑	鳥取県	9.68%	↓	熊本県	10.30%	↓
茨城県	9.66%	↓	長野県	9.55%	↑	島根県	9.92%	↓	大分県	10.25%	↑
栃木県	9.79%	↓	岐阜県	9.91%	↑	岡山県	10.02%	↓	宮崎県	9.85%	↑
群馬県	9.81%	↓	静岡県	9.85%	↑	広島県	9.95%	↑	鹿児島県	10.13%	↓
埼玉県	9.78%	↓	愛知県	10.02%	↑	山口県	10.02%	↑	沖縄県	9.52%	↓
千葉県	9.77%	↓	三重県	9.94%	↑	徳島県	10.19%	↓			

① 3月からの協会けんぽの各都道府県の料率の状況
47 都道府県のうち、前年度より健康保険料率が**引上げが24、引下げが22、変更なしが1**。もっとも高い保険料率は佐賀県の10.42%、もっとも低い保険料率は新潟県の9.35%



② 内閣府は3月1日、「生活設計と年金に関する世論調査」結果を発表した。「何歳頃まで仕事をしたいか、またはしたか」については、**66歳以上も仕事をしたい(仕事をした)が42.6%**(「66~70歳」21.5%、「71~75歳」11.4%、「76~80歳」6.1%等)、前回の2018年調査(37.6%)から5ポイント増。「厚生年金を受け取る年齢になったときの働き方(一定以上の収入があると年金が減額される)」について、「年金が減額されないように時間調整しながら会社などで働く」44.4%、「減額にかかわらず会社などで働く」14.0%に対して、「働かない」は23.6%。

<https://survey.gov-online.go.jp/r05/r05-nenkin/>

③ 9割の介護施設で2交替制の夜勤を実施/日本医労連「2023年介護施設夜勤実態調査」**介護施設の89.3%で、16時間程度の長時間勤務になることが多い「2交替制夜勤」を実施**している——日本医労連(佐々木悦子委員長、約14万4,000人)の「2023年介護施設夜勤実態調査」では、介護施設で夜勤に従事する職員の過酷な労働実態が明らかになった。集計データからは、多くの施設で1人体制(ワンオペ)での夜勤が実施されており、月の夜勤回数やシフト数も依然として多く、深刻な状況であることがうかがえた。医労連は介護報酬の大幅引き上げや増員、夜勤改善を求めている。(JILPT 調査部) <https://www.jil.go.jp/kokunai/topics/mm/20240306b.html?mm=1944>

④ **名古屋鉄道**は3月21日、2025年度入社の採用数拡大と初任給の引き上げを発表した。2025年度入社の採用数を鉄道現業職・総合職合わせて235人に拡大。前年度比77人増で、**2022年度比で約2倍**、約30年ぶりの水準となる。鉄道現業職は初任給を25年度から大卒で2万円以上引き上げて22万円以上、高卒で1万6,000円以上引き上げて20万円以上とする。総合職は、制度改定で年俸制に移行し、**24年度から大卒初任給を月額換算で7万円引き上げて30万円**とし、手当・業績給等を別途支給する。

HRM Tanaka Human Resources Management

win-win

新年度が始まりました。学校も会社も**フレッシュな春**を迎えています。ウキウキ・ワクワクと何かと心弾む季節がやってきました。企業では社会人1年生の皆さんは緊張と期待に胸を膨らませているのではないかと思います。人手不足のこの世の中、迎える側は、新しい**戦力に期待と定着**を願っていると思います。マネジメントの難しい時代になり、厳しすぎる指導も良くないかもしれませんが、パワハラで訴えられるのが怖くて指導ができないのも困ります。一方これだけ、「**ハラスメントがダメ**」と言われ批判されている世の中で、**未だにやっている輩**(一部の自衛隊員、警察官、学校教師、町長などが目立ちます)がいるのには驚かされます。

先月いっぱい**森永乳業は瓶牛乳を廃止**しました。学校給食では瓶牛乳から**紙パックに85%に変わっている**との事。**銭湯での「風呂上がりの瓶牛乳」**も姿を消しつつあるようです。先日のTVニュースで、瓶牛乳が廃止となる銭湯の店主が「意外に若者が飲んでくれていた!」と言い、実際に高校生が「**瓶のコーヒートップが最高**」と残念がっていました。(※雪印メグミルクが昨年3月から全国の銭湯など入浴施設に瓶牛乳型の自販機を50台設置し、瓶牛乳の売り上げを伸ばしている。)最近の**若者は「昭和レトロを好む**」と聞きます。「**レコード回帰や昭和歌謡や電化製品マニア**」など・・・多様性というか**柔軟性を感じる**ところでもあります。最先端とは逆のアナログ的な物に興味を持つ、**これからの世代の感性もイイな**あ〜と感じます!(S)